Results of Environmental Review

- (1) Reference Number 22-041
- (2) Project Name Condominium, store and hotel development business
- (3) Project Site Jiangsu, China
- (4) Project Outline
 Condominium, store and hotel development business
- (5) Category B
- (6) Reason of Categorization

The project does not fall into the large-scale Tourism sector under the Environmental Guidelines, nor does it include sensitive characteristic, nor is it located in or near a sensitive area, nor does it have significant impact on human rights. Its potential adverse environmental impacts are therefore not likely to be significant.

- (7) Environmental Permission / Approval by the Environmental Authority According to the legislation in China, the project is not subject to the Environmental and Social Impact Assessment and therefore an ESIA report has not been made.
- (8) Pollution Prevention

Due to the nature of the project, no air emission is expected, and effluent is connected to public drains. Appropriate measures are taken to address pollution including waste and noise.

(9) Natural Environmental Considerations

There is no natural environment that require particular consideration in and around the premises.

(10) Social Considerations

No involuntary resettlement is involved and there are no ethnic minority settlements or cultural heritage sites in the vicinity of the project site. It has been confirmed that appropriate measures will be taken to address other social impacts.

(11) Applied International Standards IFC Performance Standards

(12) Monitoring

Monitoring of air pollution is conducted during the construction.

(end)

質問事項

質問1. プロジェクトサイトの住所を記入して下さい。

プロジェクトサイトの住所:中国江蘇省相城区高鐵新城南天成路南側、求索街東側

質問2. プロジェクトの内容について簡単に記入して下さい。 事業内容:マンション開発 蘇州2プロジェクト(仮)スケジュール: 会社設立:2021年12月 工程:2023年1月着工~2026年1月竣工予定 引渡:2026年1月~2027年3月予定 清算:2028年3月完了予定 敷地面積:71,385.00㎡ 延床面積:262,902.87㎡(地上:178,842.09㎡、地下:84,060.78㎡) 戸数:マンション(10棟912戸)、SOHO(1棟303戸)、ホテル(1棟258室) 施設構成:マンション(内装付)、商業店舗、ホテル 現在ステータス:施工中
質問3. プロジェクトは、新規に開始するものですか、既に実施しているものですか?既に実施しているものの場合、既に行われているプロジェクトは現地住民等より強い苦情や現地環境当局から改善指導や工事中止・操業停止命令等を受けたことがありますか?
☑新規 □ 既往(苦情等あり) □ 既往(苦情等なし) □ その他()
質問4. プロジェクトに関して、環境社会影響評価(ESIA、EIA 等)はプロジェクトを実施する国の法制度上必要ですか。必要な場合、実施または計画されていますか?
□ 要(実施済) □ 要(実施中・計画中) ☑ 不要(許認可制ではなく届出制) □ その他()
質問5. 環境社会影響評価が既に実施されている場合、環境社会影響評価はプロジェクトを実施する 国の環境社会影響評価制度等に基づき審査・承認を受けていますか?既に承認されている場合、承 認年月、承認機関について記載して下さい。
□ 承認済み(附帯条件なし) □ 承認済み(附帯条件あり) □ 審査中 □ その他()
(承認年月: 承認機関:)
質問6. 環境社会影響評価以外の環境に関する許認可が必要な場合、その許認可名を記載して下さい。 また、当該許認可を取得済みですか?
□ 取得済み □ 取得必要だが未取得 ☑ 取得不要 □ その他()
(許認可名:
質問7. 貿易保険の対象は、特定のプロジェクトと関連のない機器等の単体輸出入やリース等、特定の地点/地域での設置や実施を伴わない製品或いはサービスの提供に該当しますか? (Yes (No))

Yes の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。 No の場合、質問 8 以下にお答え下さい。

質問8. プロジェクトサイト内または周辺域に以下	に示す「影響を受	けやすい地域」がありま	ミすか?
(Yes No)			
Yes の場合、該当するものをマークして下さい。質問 No の場合、質問 9 以下にお答え下さい。	引9以下にお答え	下さい。	
 □ (1) 国立公園、国指定の保護対象地域(国指定地域、文化遺産等) □ (2) 生態学的に重要な森林(原生林、熱帯の自□(3) 生態学的に重要な生息地(珊瑚礁、マング□(4) 国内法、国際条約等において保護が必要と□(5) 大規模な塩類集積あるいは土壌浸食の発生□(6) 砂漠化傾向の著しい地域□(7) 考古学的、歴史的、文化的に固有の価値を□(8) 少数民族あるいは先住民族、伝統的な生活神的な目的で使用される地域を含む)、も 	然林を含む) 「ローブ湿地、干液される貴重種の生活を恐れのある場合」 「する恐れのある場合」 「有する地域 様式を持つ遊牧長	景を含む) E息地 地域 との人々の生活区域(文化	
質問9. プロジェクトにおいて以下に示す特性が予算	定されていますか	?	
(Yes (No))			
Yes の場合、該当する特性の規模を記載して下さい。 No の場合、質問 11 以下にお答え下さい。	また、質問 10 以	下にお答え下さい。	
□ (1) 非自発的住民移転または生計手段の喪失□ (2) 地下水揚水□ (3) 埋立、土地造成、開墾□ (4) 森林伐採	(規模: (規模: (規模: (規模:	人) m3/年) ha) ha)	
質問10. プロジェクトを実施する国の環境社会影響特性及びその規模が、プロジェクトの環境社会影響	響評価制度におい 評価を実施するホ	て、質問 9. (1)~(4) に該 &拠になっていますか?	当する
□ 根拠となっている□ 根拠となっている□ その他(ない		
質問11. プロジェクトは、人権を含む社会面で重力	てな影響を及ぼす	可能性が高いですか?	
(Yes No)			
Yes の場合、該当する内容を記載して下さい。また、 No の場合、質問 12 以下にお答え下さい。	質問 12 以下にお	答え下さい。	
□ 人権への重大な影響を及ぼす可能性 (□ その他 ()

質問12. 貿易保険の対象となる輸出、貸付又は投資等の金額(保険価額)が、総プロジェクトコストの5%以下または10百万SDR相当円以下ですか?(既往の同一プロジェクトへの追加的な輸出、貸付又は投資等の場合は累積額とします。)

Yes の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。 No の場合、質問 13 以下にお答え下さい。

質問13. プロジェクトは、既に実施しているプロジェクトに対する増産又は拡張を伴わない設備投資或いは運転資金等に該当しますか? (例:既存設備のメインテナンスのプロジェクト、拡張を伴わないリハビリ、追加設備投資を伴わない権益取得)

Yes の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。 No の場合、質問 14 以下にお答え下さい。

質問14. 以下に掲げる特定セクターに該当するプロジェクトですか?

Yes の場合、該当するセクターをマークして下さい。また、 質問 15 にお答え下さい。 No の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

□ (1) 鉱山
□ (2) 石油・天然ガス開発
□ (3) パイプライン
□ (4) 鉄鋼業 (大型炉を含むもの)
□ (5) 非鉄金属 製錬
□ (6) 石油化学 (原料製造。コンビナートを含む)
□ (7) 石油精製
□ (8) 石油・ガス・化学物質ターミナル
□ (9) 紙、パルプ
□ (10)セメント (新設の採石場を含むもの)
□ (11)有害・有毒物質製造・輸送 (国際条約等に規定されているもの)
□ (12)火力発電
□ (13)原子力発電
□ (14)水力発電、ダム、貯水池
□ (15)送変電・配電 (大規模非自発的住民移転、大規模森林伐採、海底送電線を伴うもの)
□ (16)道路、鉄道、橋梁
□ (17)空港
□ (18)港湾
□ (19)下水・廃水処理(影響を及ぼしやすい 特性を含むか、影響を受けやすい地域に立地するもの)
□ (20)廃棄物処理·処分
□ (21)農業 (大規模な開墾、灌漑を伴うもの)
□ (22)林業、植林
☑ (23) 観光 (ホテル建設等) ※用地の一部のみがホテル建設

質問15. プロジェクトの規模(概略開発面積、施設面積、生産量、発電量等)について記入して下さい。また、プロジェクトを実施する国において、そのプロジェクトの規模が大きいことを理由として環境社会影響評価が必要となるかどうかについても記入して下さい。

ホテル高さ: 21 階 延床面積: 16,910.84 ㎡ 環境社会影響評価必要なし